

対象器具	断熱施工用非常用照明器具(SGI形)	適合断熱施工	マット敷き工法
	ARE668056		

適合ランプ	非常灯用ミニハロゲンランプ JB3.6V13W-Y46
-------	-----------------------------

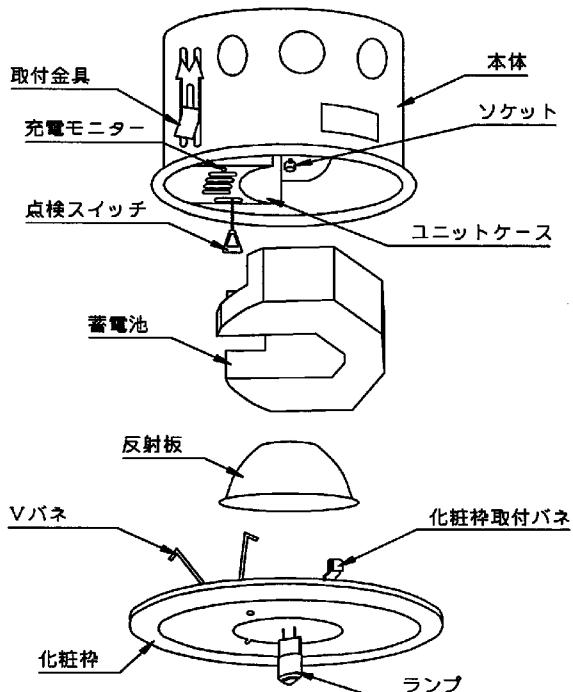
このたびは非常用照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

お客様へ ●この器具の取付工事は必ず電気工事士に依頼してください。
●照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。

工事店様へ ●工事が完了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■各部のなまえ

連続48時間以上充電してからお使いください。 電池は設置後通電し、充電しないと非常点灯しません。



非常用照明器具点検カード

点検責任者

設置 年 月 日 設置場所

点検年月日	点検箇所チェック	点検者
・・	外観 切替 性能	

点検年月日	点検箇所チェック	点検者
・・	外観 切替 性能	

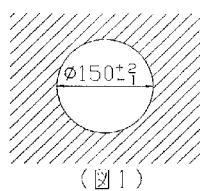
●保守と点検方法

- 光源、本体などの外観の汚れを確認してください。
- 充電モニターが点灯しているかどうか確認してください。
- 充電モニターが消灯しているときは、蓄電池は充電されていません。不直の原因を確認のうえ処理してください。
- 非常点灯の性能をチェックするときは連続48時間以上通電し、十分充電した後、点検スイッチを引いて非常点灯に切り替えてください。30分経過後、非常点灯しているかどうか再び確認してください。
- 充電モニターが点灯しないときおよび非常点灯が30分持続しないときは、確認のうえ、適切な処理をしてください。

■器具の取付方法

1 器具の埋込穴

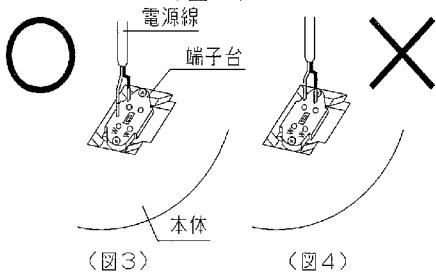
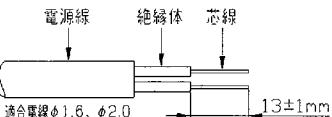
- 天井に埋込穴をあける前に、器具重量に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保してください。
※ロックワール等の柔らかい天井材に取り付ける場合には、必ず取付金具と天井との間に補強材を入れてください。
- 天井の厚さを確認してください。
※取付可能天井厚は、3mm~25mmです。
※薄い天井、傾斜天井、壁面には取り付けないでください。
器具落下の原因となります。
- 天井に埋込穴（φ150±2、-1mm）をあけてください。（図1）



2 電源線の接続と抜きかた

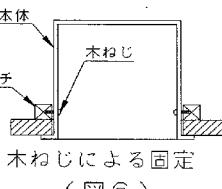
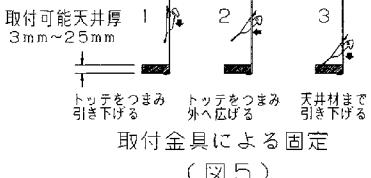
電源回路は必ず分電盤からの専用回路としてください。

- 電源線の被覆を表示されたストリップゲージに合わせ、所定の長さ（13±1mm）にストリップしてください。（図2）
- 電源線を（図3）のように端子台の奥まで差し込んでください。
※電源線を（図4）のようには接続しないでください。
感電、火災の原因となります。
※曲がった電線を挿入したり、ねじって挿入しないでください。
接続が不完全な場合は、感電、火災の原因となります。
※送り配線の容量は10Aまでです。
容量をオーバーすると火災の原因となります。
- 器具本体に電源線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。
- 電源線を引き抜く際は、必ず電線を切り、リリースボタンをマイナードライバーで強く押しながら電源線を引き抜いてください。



3 本体の天井への取付方法

- (注) 取り付けに不備がありますと落下の原因となります。
- 反射板をユニットケースから取りはずしてください。
 - 本体を埋込穴に押し込み取付金具（2ヶ所）で固定してください。（図5）
※取付金具で取り付けが不可能な場合は、野ブチを使って木ねじで取り付けてください。（図6）



- 蓄電池を本体側のコネクタおよび電池押えバネに合わせて、押し込んで取り付けてください。（図7）
※蓄電池を強く押し込んで、確実に取り付けてください。
落下の原因となります。

4. 反射板の切り欠きとソケットのバネを合わせて、反射板を押し上げてください。（図8）

5. 電源を通電してください。

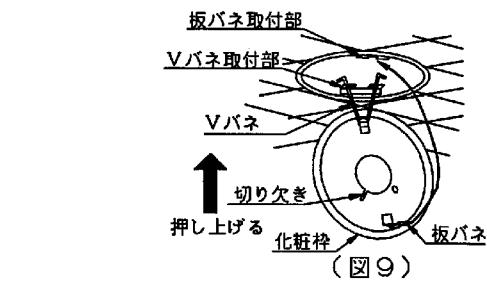
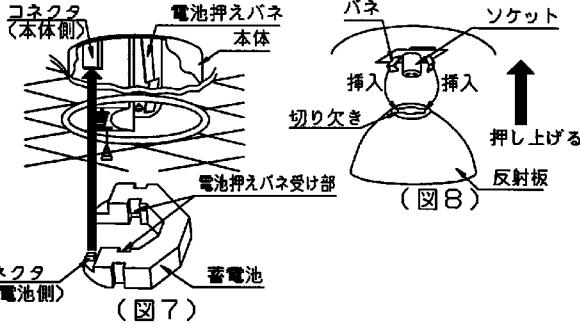
6. 化粧枠のVバネを本体のVバネ取付部に引っ掛け、板バネを本体の板バネ取付部に引っ掛けながら、点検スイッチを化粧枠の切り欠きにとおし、化粧枠は番号に押し上げてください。（図9）
取り付けに不備がありますと落下の原因となります。

7. ランプをソケットに挿入してください。

※電源を通電しないでランプを取り付けると、ランプが点灯し、やけどの恐れがあります。

必ず電源を通電してからランプを取り付けてください。

- 取り付けが終りましたら、器具が正常に動作するか、保守と点検方法をご参照のうえ、充電モニターの点灯確認と点検スイッチを引いて非常点灯の確認をしてください。

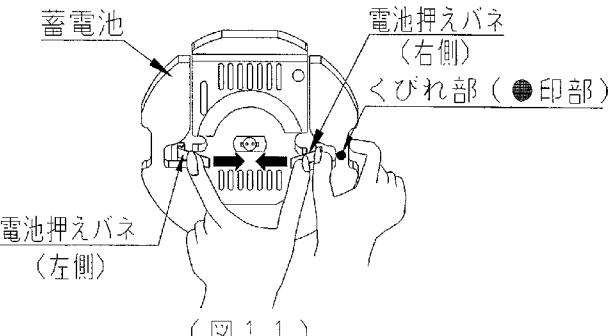
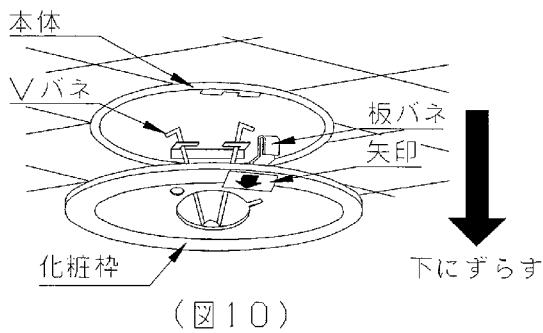


4 蓄電池の交換方法

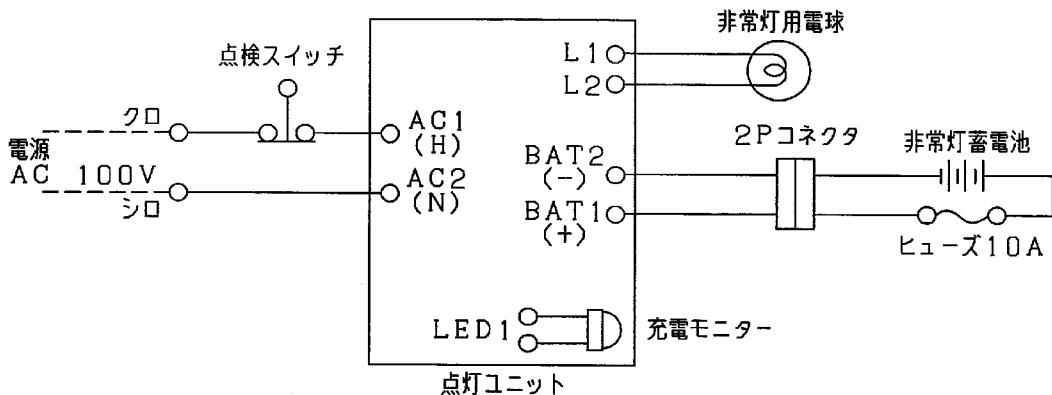
- 化粧枠を下にすらして、化粧枠に表示されている矢印の方向に押して板バネ、Vバネの順に取りはずしてください。（図10）

2. ランプ、反射板を取りはずしてください。

3. 左側（左側）の電池押えバネを図の矢印の向き（中央側）に寄せて、蓄電池のくびれ部（●印部）をつまみ、真下に引き下げて蓄電池を取りはずしてください。（図11）



■器具の回路図



■仕様

形名	平常時電源	入力電流	消費電力	光源	非常時電源	埋込穴寸法(mm)	重量
ARE668056	交流 100V	0.023A	2.1W	JB3.6V13W-Y46	密閉形Ni-Cd蓄電池 3NR-CY-RN 3.6V 3000mAh	φ 150+2、-1	10kg

■安全上のご注意 商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

工事店様へ

施工上の注意

■警告 この表示を無視して、誤った扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
器具の取付は、重量の耐えるところに、本体表示並びに取扱説明書の「器具の取付方法」に従って行ってください。 取付けに不備がありますと器具落下、火災の原因となります。	この器具は、防湿形ではありませんので、湿気、湿気の多い場所には使用できません。 湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。	この器具は、腐食性ガス暴露場所には使用できません。 そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具落卜の原因となります。
取り付け重量 器具を改造したり、部品の追加、ランプおよび蓄電池以外の部品の交換は絶対に おやめください。 器具落下、感電、火災の原因となります。	湿度 この器具は、併用形ではありませんので、平常時には点灯できません。 ランプ破損の原因となることがあります。	腐食性ガス この器具は、振動の激しい場所には使用できません。 そのまま使用しますと、器具落卜の原因となります。
改造 電源線接続の際は、取扱説明書の「器具の取付方法」に従って行ってください。 接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。	平常時点灯不可 この器具は、屋内専用ですので、風が吹く場所には使用できません。 そのまま使用しますと器具落卜の原因となります。	振動の激しい場所 この器具は、屋外専用です。屋外で間違えて使用しますと、風、水気の浸入により、絶縁不良、感電の原因となります。

■注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
この器具は、周囲温度5°C~35°C以外では使用しないでください。 高温で使用しますと火災の原因となります。	表示された電源電圧(AC100V±6%)以外で使用しないでください。 間違えて使用しますとランプ、点灯装置の短寿命、火災の原因となります。	この器具は、屋内専用です。屋外で間違えて使用しますと、 湿気、水気の浸入により、絶縁不良、感電の原因となります。

■お願い		
電源回路は必ず分電盤からの専用回路とし、分電盤と器具の間に点滅スイッチを設けないでください。 この器具は蓄電池を内蔵しています。電源を通電しないまま、蓄電池を放置すると過放電状態になりますので、おやめください。	内蔵蓄電池は、ご使用前に連続48時間以上充電してからお使いください。 電池は設置後通電し、充電しないと非常点灯しません。	工事完了から、使用開始まで時間がある場合は、消灯するまで器具を放置し、その後、蓄電池をはずし、保存してください。

お客様へ

使用上のご注意

警告 この表示を無視して、誤った扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
ランプ交換やお手入れの際は、必ず蓄電池をはずし、電源を切ってからお取り替えください。 感電、やけどの原因となります。	ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書とおりの種類、ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。 適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。	この器具に内蔵されている蓄電池を交換する際は、指定のものをご使用ください。 蓄電池の分解は、感電の原因となります。 交換した蓄電池は捨てずに、リサイクルにご協力ください。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用環境によって異なりますが、約10年です。 内蔵の部品によっては、器具寿命の前に交換するか定期的に工事店などの専門家による点検を実施してください。	寿命	点灯中および消灯直後(約30分)はランプや器具が高温となっていますので、手を触れないでください。 やけどの原因となります。

お手入れのしかた

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
器具のお手入れは、必ず蓄電池をはずし、電源を切ってから行ってください。 器具が汚れたときは、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってからふきとってください。	注意	ガリリンやシンナー、ベンジンなどの薬品をふいたり、殺虫剤をかけないでください。 変質、変色の原因となります。

 Ni-Cd	この製品には、ニカド蓄電池を使用しております。ニカド蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。 蓄電池の交換およびご使用済み製品の廃棄に際しては、蓄電池のリサイクルにご協力ください。
---	---

保証とアフターサービスについて

保証について

- この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。
但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
- ランプ(LED電球含む)、グローポジションランプ、電池などの消耗品は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。